

上北地域県民局地域農林水産部 十和田家畜保健衛生所
上十三地区家畜衛生推進協議会
(一社)青森県畜産協会

0176-23-6235 (FAX 0176-23-3044)
0176-25-2362 (FAX 0176-24-3888)
017-722-4331 (FAX 017-731-1196)

牛白血病対策のポイント！

以下の対策を組み合わせることで本病のまん延防止に有効です

今すぐ出来る対策！

人為的な感染の防止

- 直腸検査用手袋は1頭につき1枚使用する。
- 注射針は1頭1針使用する。
- 出血を伴う除角、削蹄、断尾、去勢、耳標装着などに使用した器具の消毒を徹底する。

吸血昆虫の防除

<放牧場での対策>

アブトラップ (アブ捕獲装置)



<牛舎での対策>

- 防虫ネットの設置
- 殺虫剤を染み込ませたのれんの設置
- 牛舎周辺の除草



<牛への対策>

• 忌避剤付きイヤータグ



• 外部寄生虫駆除剤の塗布・散布



(ネグホン)

(ETB 乳剤・散布風景)

牛舎の洗浄・消毒・石灰乳塗布

- 分娩房は血液・体液で汚れやすいのでこまめに清掃する。
- 牛舎の隅、ウォーターカップの下、敷料の下層部分など糞が蓄積しやすい場所はサシバエの発生源となるため、定期的に清掃する。

裏面へつづく

牛白血病検査について

民間の検査機関で血液検査を実施しております。

(例)

【採血】→発送→【生物化学安全研究所等】→約 10 日後結果郵送
1 頭約 3,000 円の検査料支払

牛白血病検査後の対策が大事！

分離飼育・放牧

- ・フリーストールでは柵を設ける、繋ぎ飼いでは牛床一つ分空けるなど、非感染牛と感染牛を分けて飼育することで感染の拡大を抑える。
- ・搾乳など牛に触れる作業は非感染牛を先に行い、感染牛はその後に行う。

感染牛の初乳の適切な給与

- ・60℃30分加温処理または冷凍（家庭用でも可能）してウイルスを失活させる。
- ・市販の初乳製剤を利用する。



(市販の初乳製剤)

計画的な感染牛の淘汰

年齢、生産性、受胎率などを考慮した上で、感染牛は優先的に淘汰を進める。

補償、手当金について

- ・家畜共済加入農家さんは、牛白血病と診断された場合（農場及びと畜場）共済金が支払われます。（詳細は共済へのお問合せ下さい）
- ・県畜産協会では、牛白血病対策を実施している農家さんの検査費用を助成しています。（条件有、詳細は家保へお問合せ下さい）

十和田家畜保健衛生所

電話 0176-23-6235（平日）

携帯 090-6453-7023（休日・夜間）

ホームページアドレス：<http://www.applenet.jp/~towada-kaho/>